

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2022年度)

専門分野区分	Web関連技術	科目名	Web制作概論Ⅱ			科目コード	D0911A1			
配当期	後期	授業実施形態	通常			単位数	4 単位			
担当教員名	渡邊 功二	履修グループ	1L(DG/DM/DW/MA)			授業方法	演習			
実務経験の内容	印刷関連業界、プリプレス業界でDTP、グラフィックデザイン、クライアントとの折衝、印刷会社との調整、およびWebサイト制作。通算13年の経験を経てフリーランス歴18年。ツールの使い方、デザインのノウハウ、コーディングのスキルに加えて、クライアントの要望に応えること、後工程まで留意した講義を行う。									
学習一般目標	Web制作の表現力を増すための技法を学ぶ。実際のWeb制作業務で必須となるレスポンシブ対応、jQueryプラグインの実装ができるようになる。また、表現方法のトレンドを知り、新たに注目されているCSSプロパティについても学ぶ。Web制作企業での採用後、実務に対応できるスキルを身に付ける。									
授業の概要および学習上の助言	今どんな表現が流行っているのか、を知る。それを、自分もできるようになる。そういう意識のもと、就職活動において他の志望者より一歩先を行く自分を目指して学習に取り組んでください。									
教科書および参考書	必要に応じて資料を配布 参考となるWebページのURLを共有									
履修に必要な予備知識や技能	Web制作概論Iで学んだことが身についている。									
使用機器	6APC実習室の機器									
使用ソフト	mi(テキストエディタ)、Chorome、Safari									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/4	新たに注目されているCSSプロパティを知り、使えるようになる。								
	1/4	jQueryの概要を知り、jQueryプラグインを実装できるようになる。								
	2/4	ユーザにとって閲覧が楽しく、そのことによって離脱率を下げクライアントの要望を満たすようなWebサイトを制作する。								
	4/5	脱jQueryの流れに備えて日頃から情報収集ができる								
	5	HTMLとCSSもバージョンアップしていくと認識し、常に新しい情報をキャッチする心構えができる								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					20			20
		2.思考・判断					20			20
		3.態度								
		4.技能・表現					50			50
		5.関心・意欲							10	10
総合評価割合						90		10	100	
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								
試験										

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	提出された課題作品を評価する。
ポートフォリオ	
その他	出席状況、授業態度を評価する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	授業内容と到達点の説明 レスポンス対応 viewportとメディアクエリ	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第2回	レスポンス対応 デバイスによって要素を表示/非表示、デバイスによってflex/block	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第3回	CSSプロパティ animation	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第4回	CSSプロパティ transform、filterなど	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第5回	jQuery概論 jQueryプラグインの実装(モーダルウィンドウ)	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第6回	jQueryプラグインの実装(カルーセルスライダー)	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第7回	プラグインを使わないjQuery slideToggle～要素の開閉	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第8回	プラグインを使わないjQuery TOPに戻るボタン～なめらかにTOPに戻る	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第9回	プラグインを使わないjQuery スクロールエフェクト	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第10回	jQueryを使わないカルーセルスライダー 脱jQueryの風潮に備えて	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第11回	Webページへの動画の埋め込み videoタグ	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。
第12回	試験課題の個人制作、個別指導	実習	疑問点は持ち帰らず、授業の中で解消すること。帰宅後、復習すること。

第13回	試験課題の個人制作、個別指導 課題提出	実習	課題の評価が可能となるよう 必要なデータを過不足なくま とめて提出すること。
第14回	課題解決型授業	実習	期間中に課題に取り組み、提 出すること
第15回	課題解決型授業	実習	期間中に課題に取り組み、提 出すること